

子どもの様子	ねらい	行事	自己評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>色水遊びや水遊び、ボディペインティングなど夏の遊びを楽しんでいた。また、室内では自由遊びの時間にはさみを使った製作遊びをじっくり楽しむ姿がみられた。</li> <li>夏休みをとる子ども多かったが大きくリズムを崩すことなく過ごしていた。</li> <li>ルールのある遊びでは負けると泣いたり怒ったりして、悔しさを味わっていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>残暑が続くので、適切に休息をとり快適に過ごせるようにする。</li> <li>ダンスの曲に親しみをもち、楽しみながら踊る。</li> <li>戸外で身体を動かしたり遊んだりすることを友だちと一緒に楽しむ。</li> <li>身近な植物や虫など自然に触れ、季節の変化に気付いたり興味を示す。</li> <li>思いや要求を相手に伝えたり、関心を持って話を聞くことしたりする。</li> </ul>	<p>4、25英語 8おじいちゃんと遊ぶ会 13身体測定 14引き取り訓練 12、19、26運動会リハ 28誕生会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動会の取り組みでは練習の様子を見ながら担任間で相談してすすめた。子どもたちが分かりやすく動くことができて良かったと思う。遊びや生活のルールを子どもたちと話し合っ決めて、自分たちで考えることでルールを守ろうとする様子が見られた。図鑑を持って外へ出たことで自然への興味が深まった。</li> </ul>

内容		環境構成	保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">生命・情緒 健康・人間関係・環境・言語・表現 養護・教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気温の変化に留意し、活動と休息のバランスをとり、健康で快適に過ごせるようにする。</li> <li>安心して自分の思いや考えを表現できるように、一人ひとりの気持ちや思いを受け止める。</li> <li>運動会に向けての活動に友だちと一緒に楽しみながら意欲的に参加する。</li> <li>手洗いうがいや、気温に応じた着替えを自分から行う。</li> <li>初秋の自然に触れながら、戸外で身体を十分に使って、のびのびと遊びを楽しむ。</li> <li>友だちと簡単なルールのある遊びを楽しむ。</li> <li>捕まえた虫を図鑑で調べるなどし、観察を楽しむ。</li> <li>運動会に向けて体操や踊りなど身体で表現することを楽しむ。</li> <li>身近なお年寄りと関わり、親しみをもつ。</li> <li>気の合う友だちとイメージを共有して遊びを楽しむ。</li> <li>友だちとトラブルになったときに相手の話を聞いたり自分の思いを言葉で伝えようとする。</li> <li>友だちと一緒に曲に合わせてリズムカルに表現したり歌を歌ったりする。</li> <li>いろいろな素材を使い作ることを楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室温や湿度の調節をし快適に過ごせるようにする。</li> <li>話しやすいような落ち着いた雰囲気をつくる。</li> <li>広場に危険なものが落ちていないか点検する。</li> <li>着替えの補充をしてもらい自分で選べるようにする。</li> <li>練習で汗をかいた時にはシャワーをし快適に過ごせるようにする。</li> <li>散歩など秋の自然に触れる機会をもつようにする。</li> <li>広場を活用し集団遊びを取り入れていく。</li> <li>虫かごや図鑑を用意しておく。</li> <li>玩具の置き場をわかりやすくしておく。</li> <li>いろいろな素材を用意しておく。</li> <li>満足できるように素材を十分用意しておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの健康状態を把握する。</li> <li>一人ひとりの様子や話を丁寧に受け止め安心して過ごせるようにする。</li> <li>運動会に向けての取り組みをがんばっている姿を十分に認める。練習ばかりにならないよう活動内容を考慮し楽しく過ごせるようにする。</li> <li>自分で気づけるような言葉がけをする。自分でできたことを認める。</li> <li>子どもの気づきに共感したり自然に興味を持てるような言葉がけをする。</li> <li>集団遊びや遊びを工夫し保育士も一緒に楽しむ。</li> <li>無理なく遊びに入れるように声かけを工夫していく。</li> <li>高齢の方と無理なく関わられるように仲介する。</li> <li>子どものやりとりを見守りながら必要に応じて間に入り相手の気持ちを知らせていく。</li> <li>楽しく表現できるようにする。子どもの表現を認めていく。</li> <li>製作は手順をわかりやすく伝えるようにする。もっと作りたいという気持ちを満たせるように準備しておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外へ出る際、着替えを自分で用意する流れが身につけてきている。着替えのない子が多かった。個別に保護者に声を掛けたり、クラスだよりで着替えの準備のお願いをした。</li> <li>運動会のリズムやダンスは意欲的に取り組むことができた。練習を始めたころは動き方が分からず戸惑う姿も多かったが、担任間で相談してわかりやすい方法を考え試してみた。最終的には自分たちで動き友だち同士教え合う姿もみられ自信につながったと思う。</li> <li>広場に行く際は小さい図鑑を持っていくことで興味を持って自分たちで虫を調べたりしていた。写真があるので、字が読めなくても楽しんで見ていた。</li> <li>遊びや生活のルールをいくつか子どもたちと話し決めて、自分たちで考えて決めたことで守ろうとして声を掛け合う姿が見られた。友だち同士誘いあって好きな遊びを楽しみながら、自分の気持ちや相手の思いを聞こうとする姿が見られた。</li> <li>はさみやテープを手で裂いたりなど様々な手法で万国旗の製作を楽しむことができた。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽しく食事をし、苦手な物も食べてみようとする。</li> <li>食事のマナー (姿勢や食べこぼし、おしゃべりなど) に気づき正しい姿勢で食べる。おかわりを自分でよそう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>落ち着いた楽しい雰囲気の中で食事ができるようにする。正しい姿勢やマナーを知らせていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士自身が見本になるような食事をすすめる。子どもが気づけるような声かけをし、自分で気づけた時には認めていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>おかわりを自分たちでよそうことで自分の食べる量を考えることができていた。</li> </ul>

地域とのかかわり	家庭との連携
<ul style="list-style-type: none"> <li>散歩時に近隣の方に挨拶をする。</li> <li>快風苑訪問を通しお年寄りに親しみを持ち、優しく接する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動会に向けての取り組みや頑張っている様子を伝える。</li> <li>夏の疲れが出るころなので、体調をよくみて、健康状態について連絡を取り合う。</li> <li>引き続き、連絡帳のシャワー等の〇×の記入をお願いしていく。</li> </ul>
長時間保育	
<ul style="list-style-type: none"> <li>室内で落ち着いて、好きな遊びを楽しめるようにする。</li> <li>他クラスの保育士と連携を取って効率よく動いていく。</li> </ul>	